

東郷町は「平和都市」を宣言しました

問い合わせ 福祉課 ☎ 0561 (56) 0732

6月24日に開催された令和元年6月議会で「東郷町平和都市宣言」が可決されました。

この宣言は、戦争が二度と繰り返されることがないよう、平和の大切さを次世代に引き継いでいくとともに、恒久平和の実現に向けて努力していく意思を表明するために行うものです。

町では、これまで「平和祈念式」などの平和事業に取り組んできましたが、今後も町民の皆様と一体となって平和の尊さを認識し、平和に対する意識の高揚を図っていきます。

「東郷町平和都市宣言」

世界の恒久平和は、人類共通の願いです。

しかし、世界各地では、今もなお、戦争や武力紛争、テロ行為、核兵器の保有などにより、人々の尊い命と平和な暮らしが脅かされています。

世界で唯一の核兵器による被爆国として、二度とあの悲惨な戦争の歴史を繰り返すことのないよう、わたしたちは、平和の大切さを、未来を担う世代に継承していく責任があります。

昭和から平成、そして、令和へと時代が移りゆく今、東郷町は、平和の誓いを新たにし、ここに、恒久平和の実現に努力する「平和都市」であることを宣言します。

令和元年6月24日 東郷町

Peace Town Declaration of Togo Town

An eternal world peace is the hope that we human being have in common.

Not a few people in the world, however, are still threatened of their precious life or peaceful daily living at this very moment, because of wars, armed conflicts, terrorist acts, and possessions of nuclear weapons.

As the only nation in the world to have experienced nuclear weapons, we are obliged to convey the importance of peace to the next generation, who creates our future, so that we will never ever repeat our tragic history of the wars.

Today, when the Japanese imperial era is changing from Showa to Heisei, then now to Reiwa, we, as the town of Togo, will renew our commitment for peace, strengthen our determination to strive for the eternal world peace, and hereby declare ourselves as being a "Peace Town."

June 24, 2019 (Reiwa 1), Togo Town

セアカゴケグモにご注意ください

問い合わせ 環境課 ☎ 0561 (56) 0729

セアカゴケグモは、現在各地で発生が確認されていますが本町でも確認されました。見つけても、素手でさわったり、捕まえたりしないでください。市販の殺虫剤を直接噴射するか、靴で踏みつければ駆除できます。

もし見つけた場合は、環境課までご連絡ください。

もしも、かまれた場合は

患部を水で洗い、できるだけ早く医療機関で受診してください。

症状は、激しい痛みで発汗や発熱、発疹が起り、リンパ節が腫脹することもあります。ピークは3～4時間で、数時間から数日で症状は軽減しますが、脱力、頭痛、筋肉痛、不眠などの全身症状が数週間継続することがあります。

特に子どもや高齢者で、血圧の上昇などが見られる場合には積極的な治療が必要です。

※セアカゴケグモ

熱帯地方などに分布するクモで毒を持っています。

メス：体長は約1cm、全身ほとんど黒色で、球状の腹部の背面中央に赤色の帯が目立つ。(毒をもつのはメスのみ)

オス：体長4～5mmで、腹部が細く、黒色または濃い褐色。



▲セアカゴケグモ（メス）と卵のう
【愛知県衛生研究所HPより転載】